



子育てをする中で、誰もが子どもの面倒をみられない場面が少なからずあるのではないのでしょうか。そうした子育て家庭を地域で支援する活動が、ファミリーサポートセンター（以下ファミサポ）です。

ファミサポは、子育てのお手伝いをして欲しい人（利用会員）と子育てのお手伝いをしたい人（サポート会員）がそれぞれ会員となり、お子さんの預かりを行う、会員組織による有償ボランティア活動です。嵐山町では、現在、利用会員158名、提供会員37名の方が登録しています。活動にあたっては、利用会員、サポート会員、事務局（地域リーダー）の三者で事前打合せを行いますので、安心してご利用いただけます。



●サポートの種類

- ファミリーサポート  
事前にご紹介したサポート会員と打ち合わせをした内容に沿って援助を行います。元気なお子さん、予約でのお預かりが基本となります。
- 緊急サポート  
病児、病後児のお預かり等、主に急を要するお預かりが対象で、当日の依頼が可能となります。基本的にその時々で対応できるサポート会員が援助を行います。

●援助活動の場所

サポート会員や利用会員のお宅、又は会員間で合意が得られればその他の場所



サポート会員さん宅の庭にて、おばあちゃんと



3歳児レビの託児の様子

●会員の種類と登録条件

- 利用会員（子どもを預けたい人）  
0歳～小学校6年生までのお子さんがいる人
  - サポート会員（子どもを預かりたい人）  
心身共に健康で援助活動（保育）に理解と熱意を有し、積極的に援助活動を行うことができる人。
- ※サポート会員は入会に際し、講習会を受講する必要があります。

●主な援助活動の内容

- ①保育所や幼稚園、小学校等への送迎やその前後のお預かり
- ②保育所、学校等が休みのお預かり
- ③習い事等の送迎
- ④保護者の求職活動中のお預かり
- ⑤保護者の通院やリフレッシュ等の際のお預かり

●利用料金について

以下の料金表のとおりになります。

	援助活動の時間	単価(1時間)	町負担額(1時間)	実際に支払う額(1時間)
ファミリーサポート	7時～19時	700円	200円	500円
	上記以外	800円	200円	600円
緊急サポート (カッコ内は病児・病後児の料金)	7時～19時	1,000円	200円(700円)	800円(300円)
	上記以外	1,200円	200円(700円)	1,000円(500円)
	宿泊 (病児・病後児以外)	10,000円	2,000円	8,000円

※ひとり親家庭、市町村民税非課税世帯、生活保護世帯については町負担額が異なります。

ファミサポ会員を支援する活動について

ファミサポを始めた理由は？

○ファミサポを始めた理由は？  
自分の子どもが手を離れたのを機に、子育て広場はとぼつぽで子どもたちと触れ合う活動を始めました。2年前に講習会に参加し、ファミサポに登録しました。

○続けていくにあたって  
家族の理解と協力があることが、続けられる理由の一つです。お子さんを預かることを、今では家族みんな楽しみにしています。

○初めての活動は、親御さんが参加する救命救急講習の託児サポートでした。他のサポートリーダーさんもいる場だったので安心して取り組めました。登録したいけれども不安がある方は、いきなり自宅で預かるのではなく、まずは託児サポートに参加してみるのもいいかもしれません。



○嬉しいこと  
お子さんの成長を間近で見られるのが一番の喜びです。最初は泣いていた子が、慣れて安心してくれるようになることが嬉しくなります。お子さんの笑顔に癒され、私も元気をもらっています。

○親子体操の講師・サポート会員の橋爪先生に聞きました  
講師を始めたきっかけは？  
元々は、民間のキッズダンスのインストラクターをしていました。が、町から依頼を受け、親子体操の指導を始めました。現在ではベビーマッサージ指導も行っています。

○楽しむことは？  
お子さんから笑顔と元気をもらえることが楽しみのです。親御さんに悩みを相談されればアドバイザーとしての役割も果たすことができます。自分の子育ての経験や、教室での事業が、少しでも力になればと考えています。



○教室について  
私が子育てしているときは、このような教室は少なく、日々手探りで育児をしていました。今は、たくさんの方の教室が開催されています。参加したことのない方もぜひご参加いただきたいです。子どもにも、親にも、自然と友達が増える、子育ての楽しさや悩みを共有できると思います。

○利用を始めたきっかけは？  
引越して妊娠の時期が重なり、両親に長女を預けられなかったため、前から名前だけは知っていたファミサポについて調べたことが始まりです。

○利用前のファミサポへの印象は？  
利用するまでの手続きが面倒そう、と思っていた。実際に利用してみた感想は？  
簡単な登録手続きだけで、利用まで特に面倒なことはありませんでした。

○事前にサポート会員さんや地域リーダーと打ち合わせをしたことあり、安心して子どもを預けることができました。  
家族のついでに接してくれるサポート会員さんのおかげで、子どもにとっても楽しく過ごせる居場所となっていました。

親子の交流の場  
赤ちゃん教室に参加してみませんか



離乳食教室の様子

合わせてリズム体操を行うことで、親と赤ちゃんの絆を深めることができます。離乳食教室では、離乳食中期の試食を行っています。手作りの離乳食とベビーフードの試食を行い、味や形の違いなどを感じてもらっています。  
子育て経験豊かな先輩ママ達による託児も行っているため、上のお子さんと一緒に参加することもできます。ママ友作りや育児の情報交換の場にもなっています。



生後5～7か月のお子さんを中心に赤ちゃん教室を開催します。対象のお子さんがある家庭には通知しています。まず、スポーツインストラクターによるベビーマッサージを行います。赤ちゃんの全身のマッサージや音楽に